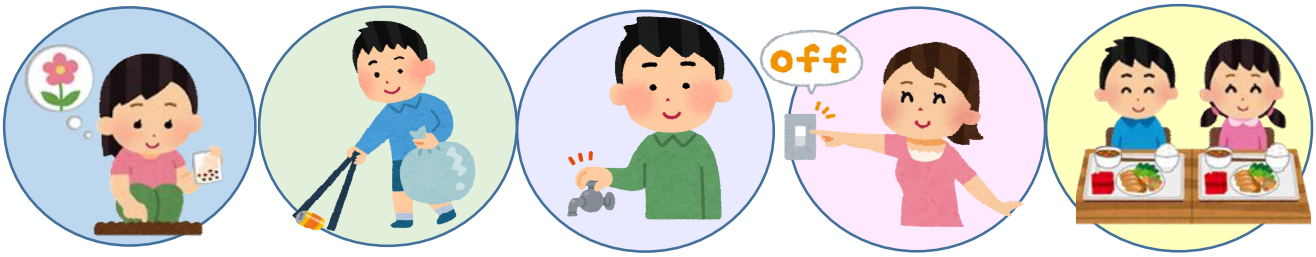
令和８年度

エコクラス認定制度
ハンドブック

～　先生を応援する環境教育ガイド　～



■ エコクラス認定制度について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
■ エコクラスの目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
■ 最初に決めること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
■ 認定手続きの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
■ 出前環境教室　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
■ 出前環境教室　メニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
■ 様式集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
■ エコちゃんサンちゃんプロフィール・・・・・・・・・・・・・・・・18

三条市　環境課

■　エコクラス認定制度について

1　エコクラス認定制度とは

多くの環境問題を前に、子どもたちに環境学習・体験の機会を持ってもらおうと平成15 年度に創設した制度です。

１か月以上のエコ活動と環境学習の成果報告により、そのクラスを「エコクラス」として認定するものです。

2　制度の概要

・クラスでエコ活動に取り組み、見直しと改善策を考えます。
・出前環境教室を活用するなどして、環境への理解を深めます。
・活動の成果をまとめて、市に報告します。
・市は報告を確認した後、そのクラスをエコクラスに認定し、認定証の交付と児童生徒への記念品贈呈を行います。

3　認定制度の特徴

・環境分野で活躍する地域の人材を活用することで、より専門的な環境学習が実施でき、総合学習等における環境学習を支援します。
・身近なエコ活動を継続する大切さを知ることができます。
・子どもたちに認定証と記念品が交付されるので、励みとなります。
・市の広報活動により報道機関に取り上げられ、学校のエコ活動がPR できます。

4　専門講師による出前環境教室

「新潟県地球温暖化防止活動推進センター」、「一般社団法人県央研究所」環境リーダー等の環境分野で活躍する地域の人材・団体による出前環境教室が利用できます。

講師料は三条市で負担します。

5　募集期間

・募集期間　～12月まで
・募集対象　三条市内の小中学校（学年、クラス、委員会、クラブなど）
・取組期間　１か月以上
・報告期限　１月末まで（期限を延長される場合はお問い合わせください）

6　申込み手続き

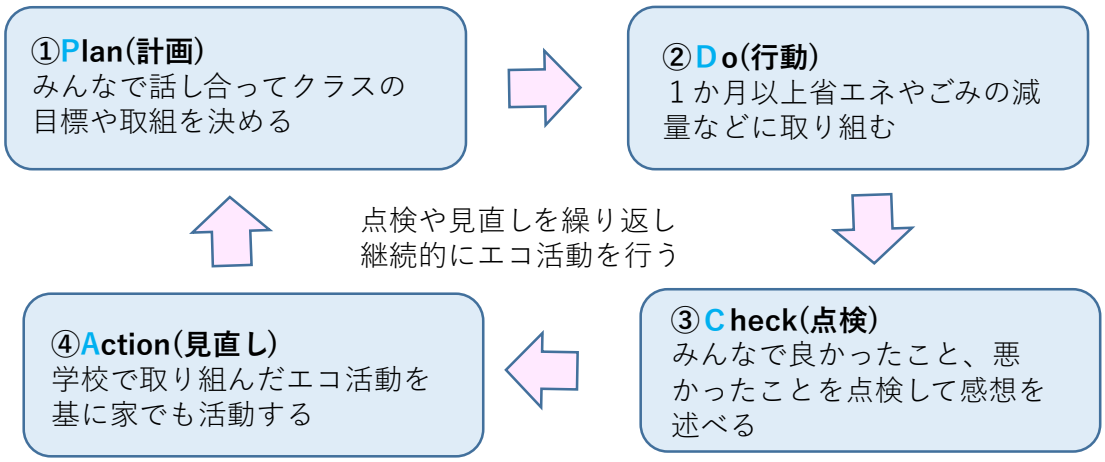
三条市環境課環境衛生係へ申込書（様式１）を提出してください。

活動しやすい単位でお申し込みください！
（クラス、クラブ、学年、委員会など）

■　エコクラスの目的

1　エコクラスの取組

エコクラスでは次のようなサイクルを繰り返し、より良いエコ活動を実践していくことを目的としています。



2　出前環境教室・全員で取り組む行動

環境学習には「親しむ」、「知る」、「行動する」の３つの段階があります。「出前環境教室」では、この段階を踏むお手伝いをします。

また、３つの段階のいずれかをクラスのみんなで取り組み、まとめ作業などの振り返りをすることで、今後の行動を考えるきっかけとなります。

環境学習３つのステップ	
親しむ	環境そのものに触れることにより、環境に対して感受性や関心をもつ段階。（例：五十嵐川の観察会など）
知る	環境そのものや、環境に対する人間の責任について理解し、多面的に評価する活動で理解を深める段階。（例：環境講座、ごみ調査など）
行動する	学習したことに基づき、環境問題を解決するために自分でできることを実行したり、発信したりする段階。（例：学習発表会、壁新聞の作成など）

■　最初に決めること

1　クラスの目標

地球にやさしい学校を目指すための目標を全員で決めます。
目標例：「みんなで協力してエコ活動を頑張ろう」など

2　地球にやさしいエコ活動（様式３）

１か月以上取り組むものです。全員で話し合って１～３個以上決めてください。
地球にやさしいエコ活動は、次のものを参考にして決めることもできます。

3　全員で取り組む地球にやさしい活動（様式４）

全員で話し合って１個以上決めてください。出前環境教室メニュー（７～10ページ）の中から決めることもできます。

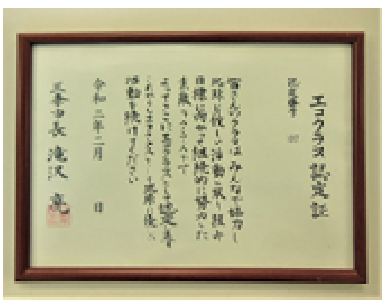
（参考）

ごみ・リサイクル系	節電・節水系
・ごみの分別ルールを学んで実践する	・使っていない教室の電気をこまめに消す
・ペットボトルキャップやアルミ缶の回収	・水道の出しっぱなし防止ポスターを作る
・牛乳パックや古紙のリサイクル活動	・夏はすだれやグリーンカーテンで涼しくする
・給食の食べ残しゼロ運動	

自然・生きもの系	学び・発信系
・学校菜園で野菜や花を育てる	・環境問題についての調べ学習や発表会
・コンポストで生ごみをたい肥に	・エコ新聞やポスターを作って校内に掲示
・校庭や通学路の草取り・清掃活動	・SDGsをテーマにした総合的な学習の時間の活用
・地域の川や森の自然観察・保全活動	

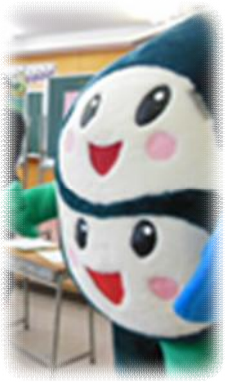
■　認定手続きの流れ

認定手続きの流れ	
1	エコクラス認定制度申込書（様式１）を市へ提出
2	クラスの目標、地球にやさしいエコ活動（１～３個）、全員で取り組む地球にやさしい活動（１個以上）、環境リーダーを決める
3	必要により出前環境教室メニューから講座を選び「出前環境教室講師派遣依頼書」（様式２）を市へ提出 （出前環境教室詳細は５ページをご確認ください）
4	地球にやさしい活動を１か月以上続ける
5	みんなで活動を振り返り、良かったところ、悪かったところ、感想やこれからの取組などを話し合う
6	地球にやさしいエコ活動報告書（様式３）、全員で取り組む地球にやさしい活動（様式４）、活動写真を市へ提出 ※活動に合わせて報告しやすい様式で報告してください。
7	取組がきちんとできていると確認できれば、エコクラスに認定します ※希望により市職員、エコちゃんサンちゃんが学校を訪問し直接認定証等を児童、生徒にお渡しする「認定証交付式」を実施することもできます ・ 認定証交付式を下級生や他学年が見学することにより環境活動への動機付けができます。
8	学校で取り組んだ内容を家庭でも実践する



エコクラス認定証
(クラス用)

皆さんにお渡しする
ミニ認定証と記念品



ご希望により
「エコちゃんサンちゃん」が訪問します

■　出前環境教室

1　専門講師による出前環境教室

環境への理解を深めるため、環境分野で活躍する専門講師の出前環境教室が利用できます。

講師の謝礼金は環境課が負担します。（材料費等別途負担あり）

※小学校はエコクラスに申込みがないと「出前環境教室」の利用できません。

※中学校はエコクラスに申込まなくても「出前環境教室」の利用ができます。

出前環境教室申込みは１登録単位あたり概ね２回までとします。

出前環境教室の流れ	
1	出前環境教室メニューを選ぶ（７～10ページ）
2	実施日の１か月前までに「講師派遣依頼書」（様式２）を市へ提出
3	市が講師へ出前環境教室を依頼後、講師の連絡先を学校へお知らせします 「講師派遣依頼書」を市へ提出する前に、学校から講師へ連絡することは御遠慮ください。
4	講師と学校で出前環境教室の内容を打合せ
5	出前環境教室を実施
6	全員で取り組む地球にやさしい活動（様式４）と写真を市へ提出
7	市が講師に講師謝礼金を支払い

2　出前環境教室講師の紹介

岡部　裕一（おかべ　ゆういち）　番号（O-〇）

遊びの伝道師、シェアリングネイチャー新潟県理事、大曲河川公園ファンクラブ会長、新潟レスキューバイク隊代表、NRB県央青パト隊隊長、燕地区少年警察ボランティア連絡協議会会長、犯罪被害者支援連絡協議会会長、防災危機管理アドバイザー、元自衛官

事務所　：〒959-1214 燕市新生町２丁目４番10

【活動内容】

教育関連施設で20年以上の経験を生かし、コーディネーターとして幼稚園、保育園、障害施設や小中学校の授業参画と体験活動支援を行います。

また、個人としてPTA事業や市民団体等が行うイベントの企画助言やその講師として活動しております。

特にアウトドア体験を始めとしたフィールドワークが多く、それらの活動を通じた環境学習やエコクラフトを得意としています。

その他の活動として、絵本の読み語りや紙芝居も行います。また、減防災や防犯などの専門知識と経験を生かした講演やワークショップも承ります。

対象年齢、人数、季節、場所、時間は不問です。ご相談に応じてプログラムいたします。

小林　良範(こばやし　よしのり)　番号(K-○)

環境カウンセラー（環境省／市民部門）、森林インストラクター、技術士補（環境）、新潟県環境リーダー、花と緑のアドバイザー、自然観察指導員

事務所　：〒955-0852　三条市南四日町1-7-9

【活動内容】
H5年より森林インストラクター、自然観察指導員として自然観察会、自然　体験学習会などを企画運営し、広く一般市民を対象に活動しています。エコクラスでは、子供たちにとってできるだけ身近なところから、自らの観察を通して学べるよう心がけています。
にいがた里山研究会代表、新潟県森林インストラクター会会長、新潟県自然観察指導員の会顧問

一般社団法人　県央研究所 業務部　番号(M-○)

事務所　：〒959-1241　燕市小高6014番地

【活動内容】
より安全で快適な社会環境を皆様と一緒に創っていくため、環境分野、食品分野、臨床分野において、暮らしの身近にある問題を中心に、試験・検査・研究等の業務を展開しています。
また、各団体や皆様から参加・指導・協力をいただきながら、初期消火訓練やAEDの使用などを体験するけんおう防災キャンプの開催、寒い冬の夜空を華やかに彩るイルミネーションの点灯、身のまわりの科学や衛生について分かりやすく説明・紹介する講座の開催などを行っています。

新潟県地球温暖化防止活動推進員・新潟県地球温暖化防止活動推進センター（（公財）新潟県環境保全事業団））（番号Ｎ-○）

事務所　：〒950-2144　新潟市西区曽和1182番地

【活動内容】
地球温暖化防止活動推進員は、法に基づき地球温暖化防止の取り組みを進める者として知事から委嘱された方々です。地球温暖化の現状や対策の重要性について広く理解を深めていただくため、講座など様々な活動を地域で行っています。
また、地球温暖化防止活動推進センターは、法に基づき知事から指定された機関で、地球温暖化防止に向けた取り組みを呼びかけるとともに、地球温暖化防止活動推進員や地球温暖化防止活動への支援を行っています。

新潟県保健環境科学研究所　情報調査科　（番号H-○）

事務所　：〒950-2144　新潟市西区曽和３１４－１

【活動内容】
当研究所は、県民の健康を守り、安全で快適な環境をつくるための保健・環境行政を科学技術面で支える中核機関として、感染症、食品・医薬品の安全、地球温暖化、生活環境の保全などに関する調査研究、試験検査、情報の解析・提供、研修指導などを行っています。
身近な環境問題を理解してもらうと共に、人と環境との関わりについて正しく理解し、自ら進んで環境問題に取り組むことのできる人材の育成をめざし、環境学習を行っています。

■　出前環境教室メニュー

番号	自然・生き物系 講　座	内　容	時間
K-1	三条市の自然環境	「H25三条市自然環境基礎調査報告書」をベースに動植物の生息分布から見えてくる市内の自然環境についてわかりやすく解説します。	1H
K-2	五十嵐川に学ぶ	五十嵐川の地質的な成り立ち、川の生きもの、河川植生、生活とのかかわりなどについて映写を使ってわかりやすく解説します。	1H
K-3	自然環境体験学習 （学校周辺編）	学校周辺などの身近な環境で、動植物等の観察を通じて、地域の自然や生態系などについてわかりやすく解説します。	2H
K-4	自然環境体験学習 （里山編）	身近な里山や森林公園などの植物(樹木、草花)と、そのなかで暮らす小動物、鳥類、昆虫などを関連付けて観察し、生き物同士のつながりや自然環境の大切さを学習します。	2H
K-5	自然環境体験学習 （川編）	身近な川（五十嵐川とその支流など）で魚類や水生昆虫などを採集して観察し、生き物と河川環境のつながり、そして自然環境の大切さを学習します。 簡易水質検査を追加することもできます。	2H
K-6	自然環境体験学習 （田んぼ編）	身近な田んぼで周辺の植物や田んぼの中の水生昆虫などを採集して観察し、生き物と田んぼ（米作り）との関わり、さらに田んぼの多面的機能を学習します。 簡易水質検査を追加することもできます。	2H
O-7	どこなん観察会	身近な自然の中で昆虫や動植物の観察を通じエコロジーについて考えます。対象者に合わせた学びのきっかけづくりをご提案いたします。	1H ～
O-8	自然遊びdeエコ	シェアリングネイチャーのプログラムで五感を使い人との自然の繋がりとエコを体験します。時間場所、対象年齢不問、校内も可能	45分 ～

番号	自然・生き物系 講　座	内　容	時間
O-9	川遊びdeエコ	五十嵐川へ入り普段見かけない水生生物等の観察を通じ自然環境と人の繋がりを学ぶ。低学年も遊びを通じ気軽にできる活動です。	1Ｈ ～
O-10	オモシロ水調べ！	学校周辺河川や五十嵐川の水をパックテストや透明度測定、五感測定します。他に、指標生物の観察から水の大切さを学べます。 ※状況により校内可能	45分 ～
O-11	水上観察体験	10人乗り大型カヌー「Eボート」に乗り 川面からエコの視点で観察できます。水難事故対応資格者が随行します。 フィールドワーク	２Ｈ ～

番号	防災、工作、料理 講　座	内　容	時間
O-12	川から見るエコ防災	川や地名から学んでみましょう！エコな目線で自分達ができる災害対策を考えてみませんか？	45分 ～
O-13	ミニミニビオトープ	低学年も気軽に作れるペットボトルの中の小さな地球。完成品は通年で観察しましょう！ 基本は地域の自然です。	45分 ～
O-14	兵糧丸＆パック クッキング	限りある資源を有効活用する保存食作りや、加熱のための燃料を極力減らすエコで災害などの有事に使える衛生的な調理法も体験できます。※野外可能	1.5 Ｈ～
O-15	作っちゃお！ エコ食器	材料は竹や小枝。「箸、スプーン、フォーク、ナイフ、器、カップ」等、エコでオリジナルのmy食器を対象者のレベルに合わせて一から作る事ができます。	45分 ～
O-16	エコクラフト／ ナチュラルクラフト	捨てたらごみ。目的を自ら考え創作する活動と自然物を活用した工作です。	45分 ～

番号	実　験	内　容	時間
M-17	ごみの減量化を考えてみよう	ペットボトルを使用せずに、飲みものを持ち運びすることを目的とした、「手でつまめる水」が現在考案されており、実際に作成してみます。実験を通じて、ごみの処分や減量について学ぶとともに、地球環境へ配慮した、新しいアイデアを生むヒントを学んでもらいます。	60分～
M-18	水の汚れをきれいにしよう	身近な素材でろ過器をつくり、ジュースや絵の具で色づけした水溶液をろ過してみます。実験を通じて、水質汚濁の問題や、浄化センター等で行われる処理工程、水の大切さなどを学んでもらいます。	45分～
M-19	雨や土の酸性度を調べてみよう	身近な素材などを使って、採取しておいた雨や土の酸性度（ｐＨ）をはかってみます。同時に、身の回りの食べ物などとの比較をしてみます。実験を通して、大気汚染や土壌汚染について学んでもらいます。	45分～
M-20	ごみのリサイクルについて考えよう	使用済みの発泡スチロールを使って、実際に行われているリサイクルの工程を再現してみます。実験を通じて、ごみの削減やリサイクルについて考えてもらいます。	45分～

番号	体験・実験観察講　座	内　容	学年	時間
H-21	騒音・振動をはかってみよう（体験実験・観察）	騒音・振動の概要、測定方法を説明します。また、自分の声やさまざまな音を測定したり聞いたりして、騒音や振動を体感します。 ※概ね3名～　クラス単位	5年以上	1Ｈ
H-22	簡単な実験による水質測定（体験実験・観察）	川の水や米のとぎ汁、ジュースなどのCOD（化学的酸素要求量、水中の汚れの目安になる）をパックテストで測定する等の簡単な実験による水質測定をすることにより、生活排水対策や水環境を守る取り組みについて考えます。 ※身近にある液体の持参をお願いする場合があります。 ※概ね3名～　クラス単位	4年以上	1Ｈ

番号	体験・実験観察 講　座	内　容	学年	時間
H-23	紫キャベツ液でいろいろな液体のpHを調べてみよう （体験実験・観察）	川や海の水、水道水、洗剤、ジュースなどのpHを紫キャベツ試験液を使って測定します。 ※概ね３名～　クラス単位	４年以上	１Ｈ
H-24	暑さ指数を測ってみよう！ （体験実験・観察）	屋外や屋内のいろいろな場所を暑さ指数計で測ってみることにより、熱中症の危険性があるところを調べます。 ※６月から９月のみとなります。	４年以上	１Ｈ

番号	他　講演	内　容	学年	時間
H-25	地盤沈下の被害って、なに? （講演）	地下水のくみ上げと地盤沈下の関係についてお話しするとともに、消雪用に地下水を利用する新潟県特有の事情やその他県内の地盤沈下の特徴を紹介します。 ※オンライン（Zoom、Teams）開催可	５年以上	40分～

番号	省エネ、温暖化 講　座	内　容	学年	時間
K-26	地球環境問題 ・地球温暖化 ・生物多様性	地球環境問題の２大テーマ(地球温暖化と生物多様性)について映像を使い、身近な環境を絡めながら解説します。	不問	１Ｈ～
N-27	NEW テーマ別 環境学習出前講座 地球温暖化のお話 ＋ ①～⑩ 資料５チラシをご確認ください	自主的・自発的に環境に配慮した行動を推進するため、**地球温暖化のお話＋10のテーマ**からやりたいテーマを選び、環境について楽しく学びながら考える参加型学習を提供します。 どんな学習を進めたいのかプランニングもご相談ください。 ①エネルギー、②気候変動 ③ごみ減量＋リサイクル ④海洋ゴミ、⑤水質保全 ⑥バイオマスプラスチック ⑦食品ロス、⑧環境マーク ⑨生物多様性、⑩SDGs	不問	１Ｈ～

メニューにないテーマを希望される場合は、別途御相談ください。
ご不明な点がありましたら、お気軽に環境課環境衛生係へお問い合わせください。

様　式　集

■　エコクラス申込書　様式１

■　出前環境教室講師派遣依頼書　様式２

■　地球にやさしいエコ活動報告書　様式３

■　全員で取り組む地球にやさしい活動　様式４

※様式３、様式４は活動に合わせて報告しやすい様式で報告してください。

「エコクラス認定制度」ホームページからも様式がダウンロードできます。

https://www.city.sanjo.niigata.jp/soshiki/shimimbu/kankyoka/kankyoeisei/sizenkankyohenotorikumi/2394.html

様式１

学校⇒送付先：三条市役所環境課 環境衛生係　行
FAX：0256-32-6615
Mail：kankyo@city.sanjo.niigata.jp

エコクラス認定制度申込書

三条市長　様

　わたしたちは、地球にやさしい学校を目指すため、地球にやさしい行動に取り組みますので、エコクラス認定制度に申込みをします。

申請日　　月　　日

学　校　名			
クラス （または学年、委員会名）		人数	
クラスの代表		担任の先生	
TEL		FAX	
Email:			

学校⇒三条市　市民部環境課　環境衛生係　行
FAX:32-6615
mail：kankyo@city.sanjo.niigata.jp

様式２

エコクラス出前環境教室　講師派遣依頼書

依頼日　　令和　　年　　月　　日

学校名				学校
クラスまたは学年			人数	
担任				
電話番号		FAX		
mail				
実施希望日	第一希望	月　　日(　)　午前・午後		
	第二希望	月　　日(　)　午前・午後		
出前環境教室番号		講座名		
希望講座内容				

※　申込期限の目安：講座実施希望日の１か月前まで
※　依頼後、講師と打合せをお願いします

環境課処理欄
□講師連絡済

学校⇒三条市　市民部環境課　環境衛生係　行
FAX:32-6615
mail：kankyo@city.sanjo.niigata.jp

様式３

【地球にやさしいエコ活動報告書】

学校名　　学校	学年クラス
■クラスの目標	
■地球にやさしいエコ活動	環境リーダー
	実施期間
	月　　日　から 月　　日　まで
■エコ活動の反省、感想など(良かったこと、悪かったこと)	
■どのようにすればいいか改善策を考えてみよう	
■感想や気づいたことなどを記入してください(先生記入)	

※活動している写真等があれば添付してください

学校⇒三条市　市民部環境課　環境衛生係　行
FAX:32-6615
mail：kankyo@city.sanjo.niigata.jp

様式３

記入例

【地球にやさしいエコ活動報告書】

学校名　　〇〇〇　学校	学年クラス　　〇年〇組
■クラスの目標	
みんなで協力してエコ活動をすすめよう	
■地球にやさしいエコ活動	環境リーダー
①無駄な電気を消す ②ごみを拾う ③水をだしっぱなしにしない	三条　太郎 実施期間 〇　月　　△　日　から 〇　月　　△　日　まで
■エコ活動の反省、感想など(良かったこと、悪かったこと)	
〇良かったところ	
①使わない電気を消すようになった。	
②自分からごみを拾うようになった。	
③水を出しっぱなしが減った。	
〇悪かったところ	
①～③ちょっとふざけてしまったことがあった。	
■どのようにすればいいか改善策を考えてみよう	
ポスターを作成して校内に貼る。放送で呼びかける	
■感想や気づいたことなどを記入してください(先生記入)	
無駄な電気を積極的に消す様子が見受けられました。水を節水する	
ことは電気の省エネになることにも繋がることからどのようにしたら	
みんなが取り組みやすくなるのか考えました。	

※活動している写真等があれば添付してください

学校⇒三条市　市民部環境課　環境衛生係　行
FAX:32-6615
mail：kankyo@city.sanjo.niigata.jp

様式４

【全員で取り組む地球にやさしい活動】

学校名　　学校	学年クラス
■地球にやさしいエコ活動	実施日
	月　　日
■全員で地球にやさしい行動に取り組んで気づいたこと、感想など	
■感想とこれからの取組 ※　取組が終わったら、みんなで話し合って記入してください	
■感想や気づいたことなどを記入してください(先生記入)	

※活動している写真等があれば添付してください

学校⇒三条市　市民部環境課　環境衛生係　行
FAX:32-6615
mail：kankyo@city.sanjo.niigata.jp

様式４

【全員で取り組む地球にやさしい活動】　　**記入例**

学校名　　〇〇　　学校	学年クラス　　〇年〇組
■地球にやさしいエコ活動	実施日
ゴーヤのグリーンカーテンを作ろう	〇月　　△日
■全員で地球にやさしい行動に取り組んで気づいたこと、感想など	
・電気を作るときに火力発電などで多くの二酸化炭素が出ていることがわかった。	
・エアコンの温度を１度上げるだけでも、使われる電気が減ることがわかった。	
・ 日を遮るだけで室温が大きくかわることがわかった。	
■感想とこれからの取組 ※　取組が終わったら、みんなで話し合って記入してください	
・思ったようにツルが伸びなくて苦労した。	
・エアコンの温度を１度あげてみた。扇風機も回すことで１度あげてもそこまで感じる温度は変わらなかった。	
■感想や気づいたことなどを記入してください(先生記入)	
・ゴーヤのツルが伸びてきた時は、ツルをネットに絡ませてカーテンになるように工夫していました。	
・子供たちはこの学習をとおして電力について考えることができました。普段の生活を見直して電気の無駄使いをなくそうと意欲が増しました。	

※活動している写真等があれば添付してください

三条市環境マスコットキャラクター

エコちゃん　サンちゃん　プロフィール

■視力
　どんな小さなポイ捨てごみも見逃さない。

■服のサイズ
　服は着ていません。
　空気の汚れや気温を敏感に感じるためです。

■身長
　バナナ10本分

＊プロフィール＊	
■ 名前	エコちゃんサンちゃん
■ 生年月日	平成19年９月11日
■ 出身	エコの星で生まれました。 　三条市で「ごみゼロウォーキング」をやると聞いて、地球にやってきました。最初に、粟ヶ岳の山頂に降りました。そして、そこからノーマイカーで市役所まで来ました。
■ 特徴	顔がふたつあります。 エコの星から地球にやってくるとき、エコ活動をするときは「仲よく、いつも一緒にやろうね」と誓い、ふたりでひとつになりました。
■ 今住んでいるところ	三条市役所
■ よく行くところ	清掃センター／かんきょう庵／いい湯らてい
■ 大好物	爽やかな日差し/イモの煮っころがし/山と雪のうるおい
■ 特技	マイバッグ運動／ごみ拾い
■ 嫌いなこと	暑すぎる地球／ポイ捨て
■ 欲しいもの	マイはし
■ 最近怒ったこと	ポイ捨てを注意したら逆切れされた。
■ 行ってみたいところ	ツバル諸島 牛乳パックの船で行く予定

【エコクラス認定制度に関する問合せ】

三条市市民部環境課　環境衛生係
〒955-8686　三条市旭町二丁目３番１号
TEL：0256-34-5558（直通）
0256-34-5511（内線326）
FAX：0256-32-6615
E-mail　kankyo@city.sanjo.niigata.jp